

Viva l'opera !

オペラを学ぶ、楽しむためのパスファインダー

オペラって、長いし、なに言ってるかわかんないし、とっつきにくい。
そう思いながら3時間も劇場にいるって、しんどいし勿体ない。
初めて観るあなたが、「あ、ちょっとおもしろいかも」と思えるように。
そして、今まさにオペラを勉強しているあなたのヒントになるような資料を紹介します。

オペラを観る前に

まずは観る前に、予習をしておきましょう。何も知らずに観るよりも楽しいかも。
忙しくて予習できない！というあなたの為にちらっと見れるあらすじ本から、がっつり勉強したいあなたのための対訳本までを紹介します。

ざっくりあらすじを知りたい人へ

オペラはほとんど外国語。
字幕スーパーがあるので問題ないですが、あらすじを知っておいた方が楽しめます。
観る前に内容をざっくり予習しておきましょう。

☆図書館所蔵資料

書籍名	請求記号	
一冊で分かるオペラガイド130選	763.4 YAM	名作からめったに上演されないレアオペラまでを網羅した一冊。あらすじ以外にも、見どころや聴きどころが纏まっています。
知識ゼロからのオペラ入門	763.4 IKE	「ベルサイユのばら」の作者で声楽家でもある池田理代子さんの著書。イラストがたっぷりで、文字いっぱいの本がニガテな人でも大丈夫。

☆自分で資料を探したい方

音楽書架【763.4】(歌劇・喜歌劇)に、類似資料があります。
音楽書架【763.442】(歌劇あらすじ)には、さらに細かいあらすじの書かれた資料があります。

ことばを知りたいひとへ

オペラは歌です。歌にはことばがつきもの。劇中ではさらっと聞き流したけれど、活字で眺めてみると、脚本家が混ぜ込んだユーモアや、いろんな発見があります。対訳も様々な出版社から出ていますが、訳者によって表現が違っていたり…読み比べてみるのも楽しいかもしれません。

☆図書館所蔵資料

資料名	請求記号	
オペラ対訳ライブラリーシリーズ	763.443 OPE	コンパクト、かつ原語と日本語を同時に読めるので、聴きながら訳文を見失うことはありません。
オペラ読本対訳シリーズ	763.443 OPE (巻号)	主にイタリアオペラの対訳書。その分あまり上演されないようなレアなイタリアオペラの対訳書もあります。
イタリアオペラ対訳双書シリーズ	763.443 ITA (巻号)	こちらもイタリアオペラの対訳書。イタリア語のニュアンスを日本語に反映してあるので、日常会話より対訳が特徴です。

☆自分で資料を探したい方

音楽書架【763.443】(歌劇対訳)に、類似資料があります。

もっと詳しくオペラを知りたい！

「そういえば、ケルビーノってなんであんなにリボン大事に持ってたの？」

「椿姫なのに主人公の名前ヴィオレッタなのはなんで？」

「セビリアの理髪師なのに、なんで『なんでも屋』なの？」

オペラを観れば観るほど、好きになれば好きになるほどに

「どうして？」は増えていきます。

対訳書や楽譜を見ても答えが分からないけれど、
音楽の専門書ではない本に答えが載っているかもしれません。

オペラは時代を映します。

音楽だけではなく、少し目線を変えると、また新たな発見があるかもしれません。

おしゃれが好きなひとへ

フランス革命後、豪華絢爛とは反対の質素なドレスが流行ったように、ファッションだってしっかりと歴史の影響を受けています。纏うものから見る歴史は、教科書で学ぶこととは違った一面を垣間見ることができるかもしれません。紹介する資料は、文字よりも資料の図がたっぷり載ったものを選んでみました。

☆図書館所蔵資料

資料名	請求記号	
名画のドレスー拡大でみる60の服飾小事典	383.1 UCH	フリルやレースなど装いの歴史を辿ります。花飾りや真珠、扇からわかる18・19世紀の楽しい項目別の服飾史。見ごたえ十分のオールカラー。
ポーケのファッション画集ー19世紀の銅版画家 フランスと異国の貴族・民衆の服装	383.1 PAU	「ファッションプレート」(ファッション雑誌の先駆け)で見るファッション史。貴族と民衆、両方の装いを比べることができます。
西洋コスチューム大全ー古代エジプトから20世紀のファッションまで	383.1 SEI	約4000年にわたる西洋の装いがまとまった一冊。男女満遍なく収録されています。
黒の服飾史	383.1 TOK	ファッションを「色」からひも解く本です。色もキャラクターを理解するためのヒントになるかもしれません。

☆Web サイト

京都服飾文化研究財団デジタルアーカイブ

財団所有の服飾資料を閲覧できるサイトです。1700年代から2010年までのファッション資料を閲覧できます。10年ごとに区切ってまとめられており、細かな変遷をたどることができます。

https://www.kci.or.jp/archives/digital_archives/

☆自分で資料を探したい方

一般書架【383.1】(服装、服飾史)に、類似資料があります。

絵がすきなひとへ

美術と音楽はいつも一緒。同じ流れを汲んで、一緒に進化していきました。

音楽は目で見ることにはできないけれど、美術は目で見ることができます。補いながら深めていくのもアプローチのひとつです。

☆図書館所蔵資料

資料名	請求記号	
怖い絵 シリーズ	723 NAK (巻号)	絵画を歴史的、文化的背景から解釈するというシリーズ。
ビジュアル年表で読む西洋絵画	723 BIJ	年表と対応して作品を見ることができます。オペラの舞台となった時代の作品を見て、視覚的に理解するのもいいかもしれません。

☆Web サイト

国立西洋美術館作品紹介

時代ごとに作品が分類されており、特に名品とされる59点はサイト上で作品解説をみることができます。

<https://www.nmwa.go.jp/jp/collection/introduction.html>

国立西洋美術館オンラインギャラリートーク

国立西洋美術館の学芸員が、作品紹介や見どころを説明している動画です。

<https://www.youtube.com/channel/UCFtBgJ1ArMLvcpQeT2vNupQ/featured>

☆自分で探したい方

一般書架【723】(洋画)に、類似資料があります。

建物がすぎなひとへ

《トスカ》といえばファルネーゼ宮殿、サントンジェロ城

《ランスへの旅》はランス・ノートルダム大聖堂

オペラも名建築と共に紡がれます。

物語の舞台になった場所から、オペラを見つめなおしてみましょう。

☆図書館所蔵資料

資料名	請求記号	
ドイツ宮殿街道紀行―華麗なる宮 廷文化	293.4 WAK	建築のビジュアルと現代人にはピンとこない宮廷文 化に焦点を当てた本
世界の夢のルネサンス建築	523.051 HIG	ヨーロッパ各地のルネサンス期の建築を網羅した書 籍。
ヨーロッパの大聖堂：美しい荘厳 な芸術	383.1 SEI	約4000年にわたる西洋の装いがまとまった一冊。 男女満遍なく収録されています。

☆Web サイト

迎賓館赤坂離宮

<https://www.geihinkan.go.jp/akasaka/>

赤坂離宮はフランス・ヴェルサイユ宮殿を模してつくられた迎賓館です。

一般公開日は建物の中を観ることができます。